

令和4年度決算に係る

定期監査

資料

決算審査

令和5年8月

会計管理局 統括審査課
組織改正に伴い業務を引き継いだ機関
会計管理部 統括審査課

目 次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
(1) 勧告事項	
(2) 指摘事項	
(3) 監査意見	
(4) 決算審査意見	
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3 職員の定員、現員調べ	1 頁
4 役付職員の調べ	1 頁
5 主な事業に関する調べ	2 頁
6 決算資料(総括表)	3 頁
7 事業別実施状況調べ	4 頁
8 予備費の充用調べ	4 頁
9 現金の取扱状況	4 頁
(1) 現金取扱状況	
(2) つり銭の状況	
10 財産に関する調べ	4 頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の保有状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
11 財産の貸付け及び使用許可調べ	4 頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)	
12 借受不動産明細調べ	4 頁
13 職員駐車場の管理状況調べ	4 頁
(1) 管理状況	
(2) 減免の考え方	
(3) 使用料の見直し	
14 寄附物件の受納状況調べ	4 頁
15 備品の処分状況調べ	4 頁
16 貸付金等状況調べ	4 頁
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
○ 意見、要望等	4 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 勧告事項 該当なし
- (2) 指摘事項 該当なし
- (3) 監査意見 該当なし
- (4) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況 該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	5.4.1 現在	4.4.1 現在	5.4.1 現在	4.4.1 現在	5.4.1 現在	4.4.1 現在	5.4.1 現在	4.4.1 現在	
定員	17	18	0	0	0	0	17	18	
現員	() 18	(1) 19	() 0	() 0	() 0	() 0	() 18	(1) 19	
過不足 (△)	1	1	0	0	0	0	1	1	病休職員の代替
臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員	(1) 10	() 10	() 0	() 0	() 0	() 0	(1) 10	() 10	一般事務10名 R5.4.1~12.23育児休業

4 役付職員の調べ

(令和5年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
統括審査課長	坪内 康子	年 月 0 4	
課長補佐	森 広美	2 4	通算期間 6年4月
課長補佐	會見 栄作	1 4	通算期間 6年4月
課長補佐	田中 聡	0 4	通算期間 3年4月
課長補佐	青砥 恵子	0 4	

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
出納事務費	1,038				1,038
将来ビジョン		—			
令和新時代創生戦略	大項目	—			
	中項目	—			
	小項目	—			
	SDGsゴール	—			
政策項目		—			
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>会計法令等に基づいた適正な公金支出を行うために、発注伺、支出負担行為書、支出仕訳書等の支出関係書類を審査・確認する。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>発注伺の審査数 2,800件 支出負担行為の審査数 15,500件 支出仕訳書の審査数 104,000件 支払不能・支払訂正処理件数 1,100件 旅費等事前審査件数 3,350件</p> <p>3 事業成果(改善状況)、課題等</p> <p>(1) 事業成果</p> <p>① 緊急に支払いが必要な新型コロナ関連、物価高騰対策等の応援金、補助金の支出事務に対して、審査担当と出納担当が連携し、起案内容の確認を行うことで、適時的確な修正指示を出すなど、適切で迅速な支払をすることができた。</p> <p>② 支払訂正及び支払不能の情報をデータベースに登録することにより、課員全員での進捗が確認できることから、支払訂正処理が進んでいない案件の管理をすることができた。</p> <p>(2) 改善状況</p> <p>① 業務適性化に向けた指導の強化</p> <p>新規事業や新型コロナ支援等の緊急対策に対して、予算要求状況や事業の進捗状況を随時確認することとし、事業化の前段階で会計面からのチェックやアドバイスを実施。支出事務を円滑に進めるよう対策を講じた。</p> <p>② 支払遅延の防止</p> <p>支払処理を適時適切に行うために、複数人による支払口座の確認を行うことで口座情報の誤入力を防いだ。支払不能・支払訂正情報は、データベースでの管理により、支払不能の再発防止や支払口座訂正処理を迅速に行うことで、支払遅延の防止を図った。 費用弁償、特別旅費の事前審査を徹底することにより、支出負担行為、支出負担行為兼支出仕訳書の再起案による支払遅延の防止を図った。</p> <p>(3) 課題</p> <p>支出に係る審査の集中化により会計処理の統一化が進み、不適切な処理は減少傾向にあるが、緊急発注伺等による契約事務など、まだ不適切な事務処理が発生している。 県税の還付に係る事務については、隔地払から口座振替払への変更などの支払訂正が発生し、債権者への支払が遅延している。 電子契約の導入及び消費税のインボイス制度など新たな会計事務の制度について、会計事務の所管課である会計指導課と連携しながら会計事務の適正化を図っていく必要がある。</p>					

6 決算資料

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算現額				調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳入	入	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算現額				支出済額 (決算額) B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減		計 A	本庁			
	一般管理費	0	0	0	599,328	599,328	599,328	0	0	0	
	会計管理費	1,295,000	0	0	0	1,037,019	1,037,019	0	0	257,981	
	合計	1,295,000	0	0	599,328	1,636,347	1,636,347	0	0	257,981	

7 事業別実施状況調べ

(単位:円、%)

事業名	予 算 現 額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、 不用額の理 由等
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(一般管理費) 赴任旅費	0	0	0	599,328	599,328	599,328	0	0	100.0%	(財政課より 所管替配当) 599,328円
(会計管理費) (主)出納事務費	1,295,000	0	0	0	1,295,000	1,037,019	0	257,981	80.1%	主な事業に関 する調べのと おり
合 計	1,295,000	0	0	599,328	1,894,328	1,636,347	0	257,981	86.4%	

8 予備費の充用調べ

該当なし

9 現金の取扱状況

- (1) 現金取扱状況
- (2) つり銭の状況

該当なし
該当なし

10 財産に関する調べ

- (1) 公有財産
- (2) 金券類の保有状況
 - ア 金券の保有状況
 - イ タクシーチケットの保有状況
- (3) 基金
- (4) 債権

該当なし
有・**無**
該当なし
該当なし
該当なし

11 財産の貸付け及び使用許可調べ

- (1) 土地及び建物
- (2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

該当なし
該当なし

12 借受不動産明細調べ

該当なし

13 職員駐車場の管理状況調べ

- (1) 管理状況
- (2) 減免の考え方
- (3) 使用料の見直し

該当なし
該当なし
該当なし

14 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

15 備品の処分状況調べ

該当なし

16 貸付金等状況調べ

- (1) 総括表
- (2) 償還状況

該当なし
該当なし

○ 意見、要望等

- (1) 業務に関する要望等
- (2) 監査委員事務局に対する意見・要望等

なし
なし